米子城 魅せる！プロジェクト 2017

これらの事業は、宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじ受託事業収入を財源として実施しているコミュニティ助成事業であり、宝くじ助成金を受けて実施するものです。
※予告なくイベントの内容などの一部を変更する場合がありますのでご了承ください。

米子城 魅せる！プロジェクト 2017

石垣で魅せる！山陰三城跡シンポジウム「米子城、鳥取城、月山富田城」

鳥取城跡（鳥取市）、月山富田城跡（安来市）を交えた三城跡の歴史や魅力をひも解き、整備や利活用、観光誘客などについて考えるシンポジウムを開催します。基調講演では、公益財団法人日本城郭協会理事の加藤理文（かとうまさふみ）さんを迎え、米子城跡をはじめ、山陰三城跡の魅力について存分に語っていただきます。

■と　き　11月11日（土）午後1時～4時30分
（開場：午後0時30分）
■ところ　米子市文化ホール　メインホール
■定　員　約600人　（**入場無料、申込不要**）
■内　容
第1部　基調講演
「豊臣大名がやって来た！～大きく変わる城の姿～」
－米子城・鳥取城・月山富田城－
第2部　パネルディスカッション
「魅せろ！われらの三城跡」
～城跡の活用と整備の方向性～
コーディネーター　加藤理文さん
■問合せ　文化課
（☎23－5438、FAX23－5414）

関連イベント①

「お城学者 加藤理文さんとめぐる！米子城」

（現地ウォーク）（要申込：10月2日受付開始）

加藤理文さんとともに、米子城跡を巡り、その見どころや魅力を探ります。

■と　き　11月12日（日）午前10時～午後3時
■集　合　山陰歴史館前（午前9時50分集合）
■コース　三の丸→枡形→二の丸→内膳丸→登り石垣→本丸（昼食：城山の頂で「いただき」をいただきます。）→水手郭下（みずのてくるわ）→八幡台（はちまんだい）→〔発掘調査現場（竪堀）〕→飯山（いいのやま）→深浦→出山→鈴門（すんずもん）
■定　員　50人（**要申込**。定員になり次第締切）
■申込方法　住所・氏名・連絡先を文化課まで電話またはＦＡＸでお伝えください。
■参加費　200円（いただき代など。当日徴収します。）
■駐車場　市役所有料駐車場をご利用ください（当日山陰歴史館で無料処理します。）
■申込・問合せ　文化課
（☎23－5438、FAX23－5414）

関連イベント②

米子城跡ライトアップ 2017

11月1日（水）から19日（日）の間、米子城跡の天守、二の丸の石垣をライトアップします。秋の夜に映える米子城跡の幻想的な姿をお楽しみください。

米子城 魅せる！プロジェクト 2017

米子城天守之大掃除

米子城跡天守石垣および周辺の除草、草刈りを行ないます。あなたの手で劇的に変わるビフォー・アフターを体験してみませんか。

■と　き　10月28日（土）午前8時30分～11時
■集合場所　湊山公園艇庫側の城山登山道入口
午前8時20分（**申込不要**）
■その他　少雨決行。軽作業ができる服装でお越しください。各自、軍手、草刈鎌など道具をご持参ください。飲み物などは各自ご用意ください。
■主　催　NPO 法人夢蔵プロジェクト・鳥取県建築士会西部支部・米子市・米子市教育委員会
■問合せ　文化課（☎23－5438、FAX23－5414）

米子城 魅せる！プロジェクト 2017

米子城 魅せる！ワークショップ

米子城跡、城下町の歴史や文化、景観などに触れ、それらの魅力を掘り起こし、整備課題の検討や利活用の提案などを行なうワークショップです。現地を探訪した後、小グループに分かれて意見交換を行ないます。

■と　き　第1回　城跡コース　10月22日（日）
第2回　城下町コース　12月10日（日）
※いずれも午前10時～午後3時30分
（軽食を用意します。）いずれか一方の参加でも可
■集　合　山陰歴史館（午前9時50分集合）
■対　象　高校生以上
■定　員　15人程度（**要申込**）　■参加費　無料
■問合せ　文化課（☎23－5438、FAX23－5414）

米子城 魅せる！プロジェクト 2017

米子城 魅せる！写真コンテスト 募集中

■募集締切　平成30年1月22日（月）※当日消印有効
■応募方法　文化課にご持参いただくか郵送でご応募ください。（作品は返却しません。）
■その他　○被写体が人物の場合、本人から応募の承諾を得てください。○**応募作品の著作権は応募者に帰属するものとしますが、市および市の許諾を受けた者が各種刊行物、広報、展示等に使用する際には、応募者の許諾を得ることなく無償で使用できるものとします。**（使用に当たっては、画像データ、フィルムの提供をお願いする場合があります。）○入賞発表、広報などの際には、応募者の氏名や住所（市町村名まで）を表示します。
■応募・問合せ　〒683－8686　米子市東町 161 番地２　米子市教育委員会文化課（☎23－5438、FAX23－5414）

※「『よなごの宝88選』から」は、今月はお休みします。

教えて！米子城

第28回

いざ！米子城 秋の陣

同じ中学校に通う同級生、**戸山ミナちゃん**と**平山ジローくん**。米子の歴史や文化（カルチャー）のことにくわしい**かるちゃん**といっしょに米子城の魅力や謎に迫ります。今回は「米子城 魅せる！プロジェクト2017」の一環としてこの秋に開催する米子城関連イベントなどについてご紹介します。

かるちゃん：さーて、秋本番。米子城イベントも佳境に入ってくるね。

ジローくん：11月11日（土）には文化ホールで**山陰三城シンポジウム**だ！

かるちゃん：そう。鳥取藩の支城、本城の関係にあった鳥取城、吉川広家が米子城の前に居城としていた月山富田城という、米子城とかかわりが深く、城跡の魅力で勝負する三城の観光連携や整備課題などについて考えようというシンポジウムだね。

ミナちゃん：城跡や城下町の魅力アップを考える絶好のチャンスね。

かるちゃん：講師の加藤先生は日本城郭協会の理事でもあり、全国のお城情報を楽しく、わかりやすく、熱く発信しておられる。著書も多数あって、活用、整備のヒントになると思うよ。

ジローくん：翌日12日（日）は先生と米子城ウォーク。11月1日（水）から19日（日）の間は、**天守と二の丸の石垣のライトアップ**もあるね。

かるちゃん：そうそう、4日、11日、18日（いずれも土曜日）は、日没後、午後10時まで湊山球場内から二の丸石垣を見ることができるよ。

ミナちゃん：10月28日（土）には、**天守之大掃除**があるわ。イベントの前に石垣除草や草刈りでブラッシュアップというわけね。

かるちゃん：さらに、これらを挟んで10月22日（日）と12月10日（日）の2回、高校生以上が対象の**ワークショップ**もある。城跡や城下町の魅力発掘と課題検討がテーマだよ。

ジローくん：イベントに参加して米子城を多角的に見るとおもしろいかも。

かるちゃん：そういう意味では、城跡・城下町をテーマに来年1月22日（月）まで募集している**魅せる！写真コンテスト**も興味深いよね。

ミナちゃん：理解を深めながら、自分目線で切り取る米子城の魅力ね。

かるちゃん：ちなみに、9月の**米子城スタンプラリーⅡ**を含めた一連の米子城イベントは、宝くじ助成金を活用する事業なんだけど、知ってた？

ジローくん：宝くじ販売の収益が地域振興に還元されるというわけだね。

かるちゃん：そういうこと。それともう一つ米子城関連のうれしい話題！ＪＲ西日本の情報紙**「グッとくる山陰」**秋の号の特集で米子城跡を取り上げていただいたんだ。やくも号の座席や、米子駅など山陰の主要駅に設置してあるよ。**山陰いいもの探県隊公式**ホームページ（http://sanin-tanken.jp/）でも見ることができるね。

ミナちゃん：凸**米子城幻影－浮かび上がる幻の海城の正体**…素敵な記事ね。これを見たら絶対行ってみようって思うわね！

かるちゃん：なんだか、怒涛（とう）の米子城 秋の陣！という感じだね。この秋は、みんなで米子城へ行こう！

米子城 魅せる！プロジェクト 2017 は全開モード。要チェックです。次回もおたのしみに！

（米子市教育委員会　文化課）

秋の米子城関連イベント
（米子城 魅せる！プロジェクト2017）

ＪＲ西日本情報紙「グッとくる山陰」